



令和2年度をしめくくり

校長 石川 鋭一郎

令和2年度は、新型コロナウイルス感染症に伴う臨時休校とともに始まりました。多くの行事が中止になる中、できることに集中しながら、生徒たちは成長の歩みを進めてきました。残念ながら、3年生の修学旅行と2年生の移動教室は中止となりましたが、その代替措置として島内での宿泊を体験させることができました。

緊急事態宣言下のことであり、賛否両論のご意見がありますが、ご意見を踏まえつつ、教育委員会の示すガイドラインの下、感染防止に努めながら実施させていただきました。3年生は最後の行事としてこれまで共に過ごしてきた仲間とともに思い出をつくることができました。2年生は、来る修学旅行に向けて宿泊経験を積ませることも視野に入れながらの実施となりました。

さて、令和3年度の教育課程ですが、中学校では学習指導要領が改訂され、令和3年度から完全実施となります。各教科の授業時数については変更がありませんが、内容的に大きく変わる点が2つあります。

1点目は、評価の観点がこれまでの4観点（国語は5観点）から3観点へと変わることです。具体的には、これまでの「関心・意欲・態度」、「思考・判断・表現」、「技能」、「知識・理解」の4観点から、国語も含めて「知識・技能」、「思考・判断・表現」、「主体的に学習に取り組む態度」の3観点となります。特に、「主体的に学習に取り組む態度」については、生徒にやる気と見通しをもたせるとともに随時振り返りを行いながら、主体的な学びを促すものとなります。

これにより、評価方法や通知表の書式もこれまでのものとは異なります。詳しい年間指導計画と評価方法については、年度当初の保護者会でお配りいたします。

2点目は、文部科学省のGIGA（Global and Innovation Gateway for All：国際的舞台・改革的創造への誰でもドア）スクール構想の一環として、一人一台の端末（Chromebook）が東京都より配布されました。これを普通の授業の中で活用していくこととなります。調べ学習がよりスムーズになるとともに、生徒同士の新たな交流学习のスタイルも生まれます。また、仮に臨時休校が再度行われた際のオンライン授業、離島等で授業が受けられない生徒への授業中継での活用も、ご家庭の個人端末に頼ることなく可能となります。

令和3年度は早期に感染症が収束し、通常の教育活動が行われるよう、願っています。引き続き感染防止に努めるとともに、感染に伴う差別や偏見を生まないよう、人権教育にも力を入れて推進してまいります。

保護者、関係機関、村民の皆様、本年度も大変お世話になりました。来年度もよろしくお願いいたします。

今後の行事予定

3月後半

- 19日（金）卒業式
- 24日（水）大掃除
- 25日（木）修了式・離任式
- 26日（金）春季休業日（始）

4月前半

- 5日（月）春季休業日（終）
- 6日（火）始業式
- 7日（水）入学式
- 9日（金）生徒会オリエンテーション



3/13 ダンス発表会に向けて

第65回 地区作品展を終えて

今年度も1月～2月にかけて第65回地区作品展が行われました。新島中学校からは、美術、技術・家庭、書写、特別支援学級からたくさんの作品を出品することができました。

新型コロナウイルスの影響で様々な行事が中止や延期とされてしまった中でも実施できた意義は大きいと感じます。保育園から高校生までの作品がある、見どころ盛り沢山の作品展をこれからも大切にしていきたいです。ご来場していただいた皆様、発見カードやアンケートで温かい言葉をいただき、生徒たちの励みとなりました。本当にありがとうございました。



リレーコラム

ぬいねえどう

～日よけ雨よけそして風よけ～

「命は人を待つものかは」

国語科 齊藤 祐介

国語の2年生の単元で古典「徒然草」がある。何かと忙しい現代において「つれづれ」である時間はあたり前にそこにあるものではない。「忙」という漢字は「心と亡くなる」から成り立つ。心が亡くなりそうになる前に、無理矢理にでも時間を作り、夕日を眺め、波に耳を澄ませるようにする。この響きが身体と心の調子を整えてくれる。兼好法師の言葉に「命は人を待つものかは」という言葉がある。ことばの意味は、「命は人を待ってくれやしない。本当に大事なことは、『今』始めよ」である。このような考えや偉人の数々の名言が、弱い自分の背中をそっと押してくれることは多々ある。『今』を大事にし、言葉を大事にし、「本当に大切なこと」を見極める力を生徒たちには身に付けてほしいと願っている。ただし、勘違いは禁物で、「『今』がよければよい」と開き直っていいものでもない。苦勞を感じる『今』にも必ず大きな意味がある。苦しい現状を受け入れ、やるべきこと、できることからやる。まわりと比べず、『今』に心を燃やし、逆境にさえ感謝できる。そんな人でありたい。

編集後記～今年度もありがとうございました～

令和3年度から「みやつか」の紙での全戸配布は行わないこととさせていただきます。住民センター、若郷会館、式根島開発総合センターに置かせていただく予定です。また、ホームページにも掲載していますので、そちらからご覧いただけたら幸いです。今後とも、新島中学校広報誌「みやつか」をよろしくお願い致します。

